

在庫管理研修

自社の在庫の状況を的確にとらえ、利益を生み出す在庫管理が実践できるように、在庫管理の仕掛けと仕組みについて基礎的な知識を学び、学んだ知識と習得した内容から、自社の課題を抽出し、問題解決に向けて実践できる手法をケーススタディなどで学習します。

※成長分野産業：「自動車」「航空機」「ロボット」「環境・エネルギー」「医療・福祉・健康」「食品・農業」分野をいう。

- **開催日時**：6月8日（木）・9日（金）
両日とも 9：00～16：00
- **場 所**：山形県高度技術研究開発センター2F研修室
（山形市松栄2-2-1）
- **講 師**：芝浜経営株式会社
代表取締役 福田 次男 氏
- **定 員**：15名 ※申込多数の場合、1社あたりの人数を調整させていただきます。
- **受講料**：5,000円
※受講決定後、県の納入通知書をお送りいたします。
- **対象者**：県内ものづくり企業の資材・購買・物流・営業担当者等
在庫管理の基本的な知識を必要としている方

《お申込・お問合せ》


公益財団法人山形県産業技術振興機構（山形市松栄2-2-1）

TEL.023-647-3154/FAX.023-647-3139

E-mail:s-yarimizu@ypoint.jp 担当：研修課 鎌水茂美

※裏面申込用紙にご記入の上、FAXまたはメールにてお申込み下さい。（締切5月22日）

研修内容

日 時	主な研修内容
1 日目 6月8日(木) 9:00~16:00	<ul style="list-style-type: none"> 在庫の定義と在庫管理の取組み 在庫管理の目的の明確化（社内情報共有） 在庫管理に係る財務諸表の捉え方（利益管理） 在庫管理のために必要な基礎的知識 在庫管理に関して組織が取り組むべき基本的事項
2 日目 6月9日(金) 9:00~16:00	<ul style="list-style-type: none"> 在庫管理に関する問題解決のためのケーススタディ 問題原因の抽出法、分析方法 在庫管理のDX化（需要予測、AI化、機械学習） グループ毎の課題解決ケーススタディ 生産性向上と在庫管理 情報技術の活用と在庫管理 

※本研修の出席率70%以上の受講生に対して修了証書を授与いたします。



新型コロナウイルス感染防止のためのお願い
 別紙「お知らせ」をご覧ください。
 ※皆様のご協力をお願いいたします。
 ※県内の感染状況によっては開催日程を変更する場合があります。

受講者の声

(アンケートより)

- 在庫管理だけではなく、削減効果の評価だったり、決算書についても触れられていて良かった。
- 普段とは違った視点からの勉強ができた。在庫管理に対する幅が広がり、知識として今後活かせると思う。
- 他の会社の人達と学び、いろいろな考え方があったと感じた。



(公財) 山形県産業技術振興機構 行き

FAX : 023-647-3139

E-mail: s-yarimizu@ypoint.jp

「在庫管理研修」

参加申込書

※申込締切 5月22日(月)

企業名					
所在地	〒 TEL. FAX.				
担当者	所属・氏名		E-mail		
参加者	所属部署名 (役職名)	(フリガナ) 氏名	年齢	勤続年数	E-mail